

③ Evaluation of the EM-4 Highly Parallel Computer  
using a Game Tree Searching Problem

Y.Kodama\*, S.Sakai, Y.Yamaguchi(ETL,日本)

発表要旨

EM-4は最終的には1000台以上のPEにより構成されることを目的とした超並列計算機である。そのプロトタイプは80台のPEより構成されている。本発表ではゲーム木探索問題の1つ、チェッカープログラムを用いて行ったこのプロトタイプの評価について述べる。ゲーム木探索問題は動的に拡張し、又その構造は、各ノードの部分木の数や深さがゲームの状況に依存するため不規則である。EM-4は動的負荷分散や細粒度パケット通信、そして命令実行においても高い性能を有するという結果が得られた。

質疑応答

質問：論文図2において、どのようにしてオメガネットワークを用いて最小の負荷を持つPEを探し出すことが可能なのか。